

令和 6 年度 第 1 回 防府市地域公共交通活性化協議会 議事録

■開催日時・場所

令和 6 年 6 月 2 7 日（木） 午前 1 0 時から午前 1 1 時 1 0 分まで
防府市役所 4 号館 3 階 第一会議室

■次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議題
 - （1）地域公共交通確保維持事業に係る令和 7 年度（R6.10～R7.9）運行分の認定申請について
 - （2）防府市地域公共交通計画策定に向けた今後の取組について
4. 報告事項
 - （1）切畑デマンドタクシーの運行範囲等拡大後の状況について
 - （2）令和 5 年度実施事業報告及び令和 6 年度予定事業について
 - ・夜間タクシー実証運行事業（R6：運行支援事業）
 - ・運転士不足対策事業（R5 実績・R6 新規事業）
 - （3）公共交通の利用促進に向けた取組について
 - （4）その他
5. 閉会

■配付資料

	資料名
1	令和 6 年度第 1 回防府市地域公共交通活性化協議会 次第
2	資料 1、資料 1－1、資料 1－2 地域公共交通確保維持事業資料
3	資料 2 地域公共交通計画（案）の策定に向けて
4	資料 2－1 高齢者向けアンケート（案）
5	資料 3 切畑デマンドタクシーの運行範囲等拡大後の状況について
6	資料 4 夜間タクシーの運行について
7	資料 5 令和 6 年度運転士不足対策事業
8	資料 6 公共交通の利用促進の取組について
9	資料 7 防府市議会からの公共交通に関する意見
10	防府市地域公共交通活性化協議会委員名簿
11	席次表

※資料 1－2 交通事業者が一般に開示していない情報を含むことから当日出席委員のみに配布し、
その場で回収

■出席者名簿 敬称略・順不同

	区分	所属団体・役職	名前	出欠
委員	学識経験者	徳山工業高等専門学校 土木建築工学科准教授	目山 直樹	出席
	地域公共交通の利用者等	防府市自治会連合会	権代 祥一	出席
		防府市老人クラブ連合会 理事	湯原 温茂	欠席
		防府市障害福祉団体連合会 会長	中村 信也	出席
		市民代表	東福 俊明	出席
	公共交通事業者等	防長交通(株) 乗合営業部長	河合 貴志	出席
		中国ジェイアールバス(株) 生活交通活性化推進室長	渡瀬 千博	出席
		西日本旅客鉄道(株)山口支社 防府駅長	古村 敏彦	出席
		(有)野島海運 取締役	阿部 幸典	欠席
		(一社)山口県タクシー協会 理事	重舩 伸	出席
		山口県交通運輸産業労働組合協議会 (私鉄中国地方労働組合防長交通支部防府分会 副分会長)	中村 圭吾	出席
	道路管理者 港湾管理者	中国地方整備局山口河川国道事務所 交通対策課長	中岡 浩太	欠席
		山口県防府土木建築事務所 維持管理第一課長	吉岡 進	出席
		山口県防府港務所 主査	市瀬 悟	欠席
	警察	防府警察署 交通課長	上野 伸哉	出席
	関係機関	中国運輸局山口運輸支局 首席運輸企画専門官	館 昭憲 (代理：寺崎 泰弘)	代理 出席
		山口県観光スポーツ文化部 交通政策課長	尾上 真弓 (代理：磯部 元胤)	代理 出席
	計画作成市	防府市 総合政策部長	永松 勉	出席
事務局		総合政策部次長	磯邊 範子	
		総合政策部政策推進課 課長	関屋 拓亮	
		総合政策部地域振興課 課長	西野 紀子	
		福祉部高齢福祉課 課長	阿部 かおり	
		総合政策部政策推進課 課長補佐	末富 真一郎	
		総合政策部政策推進課交通政策係 係長	渡邊 彩絵	
		総合政策部政策推進課交通政策係 主任主事	藤田 卓	
		総合政策部政策推進課交通政策係 主任主事	鵜原 浩平	

※報道：ほうふ日報

■議事録

1. 開 会

2. 会長挨拶

公共交通をめぐる社会情勢が著しく変化しており、非常に難しい局面を迎えている。近隣の地域についても公共交通計画に基づいて色々な事業が動いている。

今回の議論のなかで、同意いただけるものは同意していただき、また疑問があることについては意見を聞かせていただきたい。

3. 議 事

会長から会議の公開について確認後、議事を進行した。

協議事項（１） 地域公共交通確保維持事業に係る令和７年度（R6.10～R7.9）運行分の 認定申請について

事務局から資料１、１－１、１－２について説明。

目山会長 今回から制度が変わり、各市の協議会で協議して、そこで結果として出てきたものを運輸支局で受付していく形だと理解しているので、そのあたりは何卒宜しくお願いしたい。

◎協議結果

この資料に基づき国土交通省へ認定申請を行う。

協議事項（２） 防府市地域公共交通計画策定に向けた今後の取組について

事務局から資料２、２－１について説明。

A 委員 アンケートの中で「自由記入欄」があるが、思っていることを文書にするのは難しいこともある。バスを利用される人やバスを利用されないような人に直接会って、生の声を聞いたら、もっと中身の濃いアンケートになるのではないか。

事務局 高齢福祉課などの窓口にアンケートを設置して、生の声を聞く。また、バスに職員が乗り込んで乗降調査やその場での聞き取りの実施を検討したい。

A 委員 各地区で高齢者教室をやっておられるので、そこに来られた高齢者の方に意見を求めるのはどうか。

事務局 公民館を利用される方は高齢者の方が多いと思うので、市の職員が在籍している公民館などで意見を聞いていきたいと思う。

B 委員 アンケートの項目について、障害の有無や介護等を入れることはできるか。

事務局 どこまで障害区分や介護区分を入れるかは別として、そういう項目を質問項目に加えさせていただいて、そして最初に「答えたくない質問には答えなくていい」と入れているので、入れ方は工夫して今のご提案に対応していきたいと思っている。入れ方はお任せいただきたい。

目山会長 質問項目が詳しくなるとアンケートの集計の時に活かすことが難しくなることもあるので、肝心なところを質問するのがよいと思う。

C 委員 障害者の有無を聞くのであれば、障害者手帳を持っていないが利用されている、あるいは障害手帳をお持ちの方がどのくらい利用されているのかも聞いていただきたい。

目山会長 事務局には、障害があるか、障害者手帳を持っているか、介護認定を受けているか、この3つ聞くだけでもいいと思うので検討いただきたい。

事務局 先程、目山会長が言われた3つが候補だと思っている。

D 委員 日本版ライドシェアについて、制度の説明をもう少し入れていただけると、よりきめ細やかに意見が聞けるのかなと思っている。

目山会長 高齢者の方や市民の方は、一般的に書いてあることはよく読まれるので、文字で示してあるといいかなと思う。

また、情報量が多すぎると拒絶がおきるので、詳しくは二次元コードや「ホームページをご覧ください」のような示し方かどうか。

目山会長 今、アンケートの部分でたくさんの意見が出てきたが、また気づきがあったときには補足していただき、最終的な取りまとめについては、ここで修正案を出すことは難しいので、事務局と会長である私とでやり取りの上で出していくということでご了解いただきたい。

◎協議結果

実施内容や全体の進め方については異議なし。

アンケートの内容については、会議の意見を反映させ、会長に了承をいただき発送する。

4. 報告事項

報告事項（１）～（４）について、事務局から一括説明した。

目山会長 市議会議員の意見の中で、「デマンドタクシーのさらなる充実」と「運転士不足対策」は、事務局側も施策で展開中であるが、逆に市議会議員が「待合環境を充実させるためにこんなことをやりたい」と言ってくるかと思っていた。

また「福祉部局との交通サービスの連携」という話になると、分野間を超えたものになるので、ぜひ市議会のなかで具体的に動いていただきたい。逆にそのあたりの政策提言をしてほしいなと思いながら聞いていた。

無理な話もいくつかあり、「自動運転の検討」これをやるには実験をやるためのいろいろなことが整っていないとできないので、協議会のなかで議論することではないかなと思う。逆に、市として自動運転を導入する活動をしている街もあるので、自動運転を導入することをうまく施策としてピックアップして方針など決まれば実現性はあるのかなと思う。

千葉県の柏市に、東京大学の柏キャンパスがあるが、そこは自動運転を取り入れている。それは支援している企業があり、大学との共同研究であるが、なかなかそういう環境があるところでも難しい。柏市は規模としては大きい街であるが、住宅都市であり、産業がある都市ではない。そのあたりも踏まえて防府市のような街で展開するにはどうしたらいいのかなと思う。

市議会の意見の中で、協議会の中で対応してほしいことは、本当は公共交通の待合環境みたいなものを政策連携しながらやってほしいということだと思うが、まずは利用者を増やして、その空間と情報とを上手く集めていくような話が、次の公共交通計画のなかに反映されればなと思っている。

E 委員 夜間タクシーの関係で、最大２台で運行継続していただけるということで、大変ありがたい。

夜間タクシーのことで警察署に電話がかかってくることも多い。

お願いになるが、夜間タクシーの周知や広報にも力を入れてほしい。

事務局 現在、夜間タクシーの広報活動は、駅や夜間救急がある病院などにチラシやポスターを掲載してもらっている。

また、市のホームページに掲載をしている。

目山会長 チラシには二次元コードをつけているということなので、それを見ればというところ。

警察署や交番にも問い合わせが来るようなので、ぜひともより一層の広報活動をお願いできたらと思う。

F 委員 自動運転の話について詳しく知りたい。

目山会長 今、詳しく話ができる方はいないようだ。
私も先程申し上げたが、社会の動きとか色々な関係機関との調整とかそういうところの進み具合にもよると思う。

5. 閉 会
